

佐賀地本 ニュース



平和を、仕事にする。
陸海空自衛官募集

第8号 平成30年5月1日発行

発行所
自衛隊佐賀地方協力本部
募集課広報室
電話 0952-24-2291

力強く目標達成を誓う



勝ち鬨をあげる地本部員

佐賀地本は、4月11日（水）、平成30年度の任務遂行にあたり、各協力団体の会長のご参加を得て、全部員が集合し、「出陣式」を行いました。

本部長は、「我々部員一同、業務の質・量を高め、国民の皆様の理解を得るとともに安全管理に留意しながら、平成30年度の目標を必ず達成する。」と訓示し、目標達成に向け、不転の決意をもって臨む意志を表明しました。

続いて、代表者2名による決意表明を行い、自衛官等募集を行う広報代表が、「我々広報一同は、自衛隊の勇気と忍耐力をもって、任務を完遂し、必ずや募集目標を達成するよう、一意専心努力致します。」、隊員の就職援護を担当する援護担当代表が、「自衛隊退職者の幸せ、地域の企業の発展のためにも就職援護の目標を達成します。」と力強く決意を表明しました。

引き続き、来春の目標達成を祈念して、達磨に一筆入れを行いました。

その後、部員一丸となり



機動戦闘車の見学
(オピニオンリーダー様)



自衛隊の概要説明(防衛モニター様)



「時代の責任」について話す本部長



予備自衛官手帳の交付



佐賀募集案内所長
1等陸尉 北園隆幸

佐賀地本は、4月13日（金）、熊本市の健軍駐屯地で行われた「西部方面隊オピニオンリーダー委嘱式」への委嘱者の方の参加を支援しました。

オピニオンリーダーとは、各界の有識者の方々に部隊研修等へ参加して頂き、我が国の防衛及び自衛隊への意見を聴取するとともに、自衛隊の良い点・悪い点を含めての情報発信をお願いするものです。

また、4月16日（月）に

は、佐賀地方協力本部において、「防衛モニター委嘱式」を行いました。

防衛モニターとは、広く国民一般の方の防衛省・自衛隊に対する、ご意見・ご要望を反映させ、より身近で国民とともにある自衛隊として発展を図ることを目的としております。

佐賀地本は、委嘱をお願いしました皆様方からの貴重な意見を反映させるため、積極的なサポートに努めます。

佐賀地本は、4月22日（日）、佐賀地方協力本部において、第1回予備自衛官1日間招集訓練を行いました。

予備自衛官は、非常勤の国家公務員として、普段はそれぞれの職業に従事しながら、定められた日数の訓練に参加します。

そして、いざという時には、自衛官として我が国の防衛等に貢献するとともに災害招集等で社会に貢献します。

1日間招集訓練は、自衛

隊退職後1年未満の期間に予備自衛官として採用された方を対象とした初年度の訓練にあたり、次年度以降は、年間5日間の招集訓練に参加することとなります。

訓練に参加した予備自衛官は、「使命の重さを自覚しました。」と話し、決意を新たにされた表情で地本を後にしました。

佐賀地本は、予備自衛官の方との連携を大切にし、安心して出頭できる環境を保って参ります。

佐賀募集案内所の近くに來られた際には、佐賀募集案内所所員一同、皆様の来訪を心からお待ちしておりますので、いつでもお気軽にお立ち寄り下さい。

この度の佐賀駅前にある佐賀募集案内所長として参りました北園です。

佐賀募集案内所は、佐賀市、小城市、多久市を担っており、自衛官等の募集を行っております。

私は、3月に転勤してきて、はや2カ月が経とうとしており、現在、感じていることを話させて頂こうと思っております。

佐賀県は、妻の故郷でもあり、伝統的な陶磁器や、数百年の歴史をもつ多数の窯が存在し、また、弥生時代の建物が復元され、往時の暮らしの風景が再現されている吉野ヶ里歴史公園等、歴史の重みを感じます。

私は、熊本から参りましたが、地震で大変でしたねと声をかけて頂くことが多く、佐賀の方々の優しさや温かさを感じます。

このような素晴らしい佐賀の地において勤務することができ、感謝の気持ちで一杯です。

防衛省・自衛隊が国を護り続けるため、佐賀募集案内所員一同、熱情と愛情をもって募集広報活動に邁進して参る所存でありますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

オピニオンリーダー及び防衛モニター委嘱



代表者による決意表明



祝辞(牛島家族会会長)



目標達成を祈念して目入れ
(大坪防衛協会会長)



交通安全を祈願

目標を達成すべく、庁舎前において勝ち鬨を上げました。

最後に交通安全を祈願し、車両のタイヤにお神酒をかけ、本部長の「出陣！」の掛け声で出陣しました。

佐賀地本は、平成30年度の目標を必ず達成すべく、任務を遂行して参ります。

掛け声を合図に、各車両が目標達成に向けて出発しました。

国を護る予備自衛官として



真剣な眼差しで説明を受ける受験生



受付中の受験生

佐賀地本は、4月14日（土）、目達原駐屯地において、予備自衛官補（一般）採用試験を行いました。

予備自衛官補とは、一般の社会人や学生といった自衛官未経験者を「予備自衛官補」として公募・採用し、教育訓練終了後に「予備自衛官」として任用する制度です。

また、4月15日（日）、熊本市の健軍駐屯地において行われた予備自衛官補（技能）採用試験において

は、技能公募として、語学や医療技術、整備などの分野に精通された方々が受験されました。

受験者は、筆記試験、口述試験及び身体検査に最後まで真剣な表情で取り組んでいました。

佐賀地本は、予備自衛官の安定的な確保に努めるとともに民間の優れた専門技能を有効に活用するため、今後も予備自衛官補の募集・採用業務に全力で取り組んで参ります。

国を護る予備自衛官を目指して

熱か風

熱情と愛情をもって募集広報活動に邁進

